

多摩市版認知症高齢者行方不明 SOSネットワーク（仮）構築案

令和 8 年 2 月 2 日 高齢支援課 地域ケア推進係作成

ネットワークの目的

- 市や地域包括支援センター、関係機関や企業をはじめ、認知症当事者やその家族それぞれが少しずつできる範囲での役割を担うことで、行方不明者発生時の迅速な発見につなげる。
- 関係機関が日頃から認知症ある方の行方不明とつながりやすい体制を整え、異変を感じた際に迅速に市や連携機関へ確認できる環境をつくる。

ネットワーク構築により予測される効果

行方不明者発生時の情報連携範囲が広がる

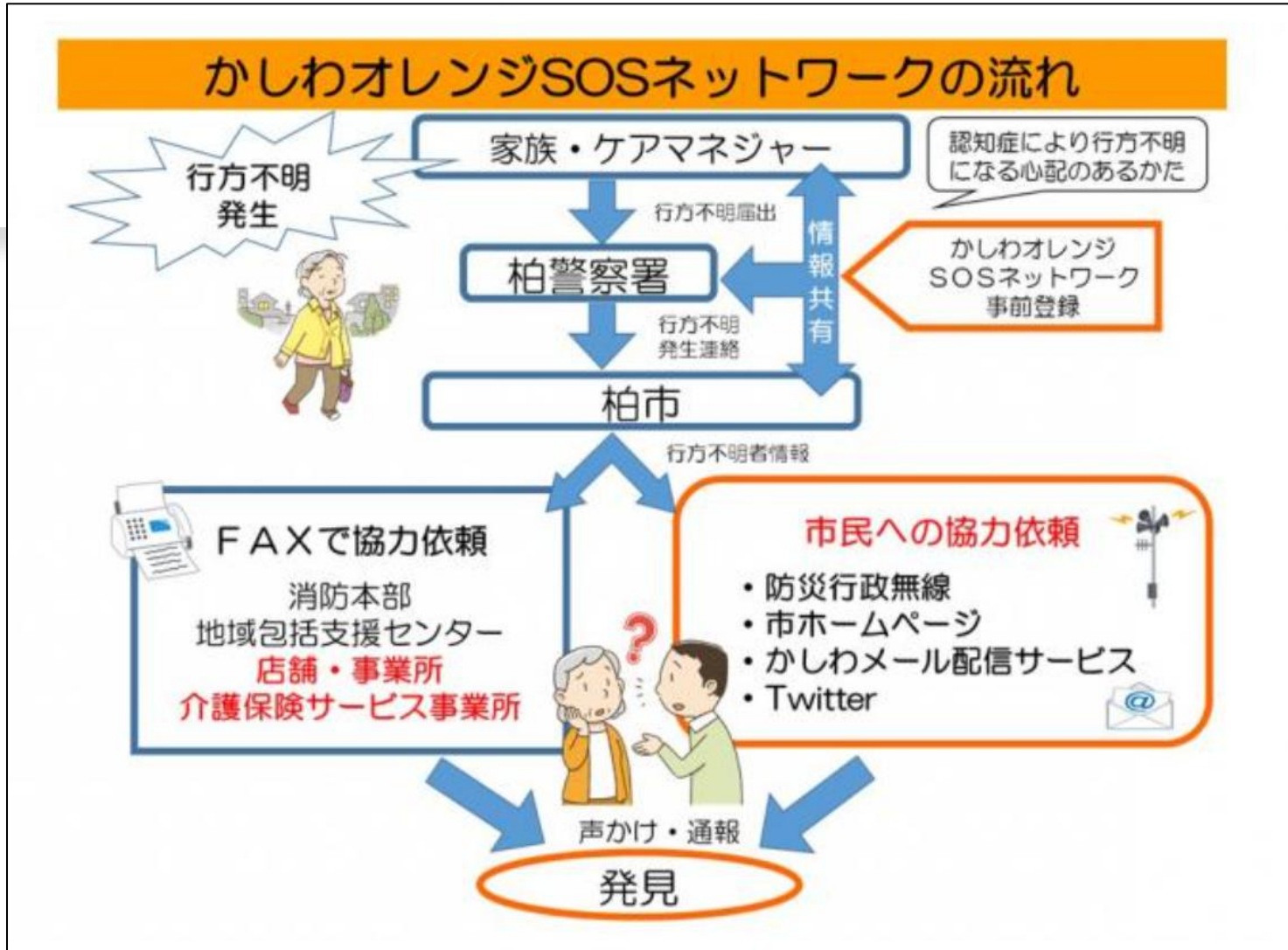
当事者・家族自身が迅速に対応できる

構成員の役割が明確になる

ネットワーク構築を周知することで、構成員の行方不明者に対する意識が上がる

ネットワークイメーজ図（他市事例）

①千葉県柏市



ネットワーク構成員の主な役割

対象	現在取り組んでいること	期待する役割
市・包括	<ul style="list-style-type: none">・GPS貸出など諸事業・行方不明者搜索	<ul style="list-style-type: none">・市内放送・行方不明者発生時対応フロー（※1）作成、啓発
当事者・家族	行方不明情報メール事前登録、GPS持ち歩きなど	行方不明者発生時対応フローに基づく行動
警察	<ul style="list-style-type: none">・搜索願届出受理・行方不明者保護	行方不明者情報の共有
介護事業者	<ul style="list-style-type: none">・行方不明者搜索・市の委託による一時保護	<ul style="list-style-type: none">・行方不明情報メール事前登録・送迎時・市内巡回時の発見
社会福祉協議会	行方不明者情報の連携（行方不明情報メール）	<ul style="list-style-type: none">・行方不明情報メール事前登録・地域住民への啓発

※1：行方不明者発生時に家族がとるべき行動をフローチャート化したもの

ネットワーク構成員の主な役割

対象	現在取り組んでいること	期待する役割
医療関係機関	<ul style="list-style-type: none">・認知症の診断・家族介護者との相談	ネットワーク（※2）及び行方不明者発生時対応フローの周知
保健所	<ul style="list-style-type: none">・未受診者の相談・支援者への助言	ネットワーク及び行方不明者発生時対応フローの周知
若年性認知症総合支援センター	家族介護者への助言など相談支援	ネットワーク及び行方不明者発生時対応フローの周知
生活支援コーディネーター	未然に防ぐための見守り体制の構築	<ul style="list-style-type: none">・企業への行方不明情報メール事前登録依頼・ネットワークの啓発
企業	「多摩市地域見守り活動」への協力	<ul style="list-style-type: none">・行方不明情報メール事前登録・発見時の協力

※2：P4～5で提示した他市事例のフロー図